b.glen

News Release

報道機関各位

2026年11月9日
ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社

ビーグレン、パラフェンシング日本代表・木村美貴選手の「第5回アジアパラ競技大会」出場を報告

～日本での本格始動20周年を節目に、世界へ挑み続けるアスリートの次なる挑戦を応援～

再生医療に欠かすことができないのがドラッグデリバリーシステム(DDS)。その技術をいち早くスキンケアに用いた浸透テクノロジーコスメの「ビーグレン」を展開するビバリーグレンラボラトリーズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：児玉 朗）は、スポンサーとして支援を継続しているパラフェンシング競技・木村美貴（きむら みき）選手が、2026年10月18日（日）～10月24日（土）に開催された「第5回アジアパラ競技大会（Aichi-Nagoya 2026 Asian Para Games）」に日本代表として出場されたことをお知らせいたします。

臨月の脳内出血による右半身麻痺など数々の困難を乗り越え、アジア最高峰の舞台で真剣勝負を繰り広げた木村選手。日本におけるブランドの本格始動から20周年を迎えたビーグレンは、『肌に必要なものを、必要な形で届ける』というブランド思想のもと、過酷な連戦におけるコンディショニングとスキンケアの両面から木村選手を支え、次なる世界の大舞台に向けた挑戦を今後も全力で後押ししてまいります。



パラフェンシング競技・木村美貴選手

＜本件に関する報道関係者お問い合わせ先＞
ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社　広報担当：佐藤
TEL：080-5770-8381　FAX： 03-5472-1853　E-mail：msato@bglen.jp

b.glen

木村美貴選手のご紹介とアジアパラ競技大会での激闘



木村美貴選手は、高い技術力と不屈の闘志を兼ね備えた、日本を代表する車いすパラフェンシング選手です。臨月に脳内出血を発症し右半身不随や失語症を抱えながらも、リハビリを経てパラフェンシングと出会い、競技の道を切り拓いてまいりました。

国内外の大会で実績を積み重ね、2024年以降も「全日本パラフェンシング選手権大会」での表彰台をはじめ数々の優れた戦績を残し、10月18日～24日に開催された「第5回アジアパラ競技大会」（2026/愛知・名古屋）では、アジア各国の強豪を相手に堂々たる戦いを披露しました。

しかし、アジア最高峰の舞台は決して平坦な道ではありませんでした。フルーレ19位、エペ23位、サーブル19位。国内で上位を守り続けてきた木村選手にとっても、世界の分厚い壁と悔しさを肌で痛感する厳しい結果となりました。

それでも木村選手は前を向いています。この悔しさと経験こそを次なる糧とし、2028年ロサンゼルス・パラリンピック出場という大舞台に向け、すでに次なる一歩を踏み出しています。

【木村 美貴選手プロフィール】
競技：パラフェンシング
種目：エペ
生年月日：1980年7月8日
出身地：山梨県

【主な戦歴】
・令和4(2022)年
2022年度 車いすフェンシング大会　男女混合　5位
・令和5(2023)年
2023第1回全日本車いすフェンシング選手権大会　混合フルーレ　11位(女子2位)
EDO Open (76回春季江戸川区民大会)　混合フルーレ　9位(女子2位)
・令和6(2024)年
第2回全日本車いすフェンシング選手権大会　混合フルーレ11位
・令和7年(2025)年
香港サテライト大会　女子エペA5位、女子フルーレA7位
第3回全日本パラフェンシング選手権大会　女子フルーレ銅メダル、女子エペ銅メダル
第1回東京国際フェンシング大会2025　エペ銅メダル、フルーレ5位入賞
・令和8(2026)年
2026パラフェンシングピースカップひろしま　フルーレ2位、サーブル2位
トルコサテライト大会　フルーレ6位、エペ8位、サーブル10位
第2回東京国際フェンシング大会2026　フルーレ3位、エペ5位、サーブル3位
第5回アジアパラ競技大会　フルーレ19位、エペ23位、サーブル19位

＜本件に関する報道関係者お問い合わせ先＞
ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社　広報担当：佐藤
TEL：080-5770-8381　FAX： 03-5472-1853　E-mail：msato@bglen.jp

b.glen

木村美貴選手からのメッセージ

アジア最高峰の舞台を戦い終えた木村選手より、大会を振り返っての思い、日頃のコンディショニング、そして支えてくださる皆様への感謝のメッセージをいただきました。

Q. アジアパラ競技大会という大舞台を戦い終えて、今のお気持ちをお聞かせください。
「アジアのトップ選手が集まる大きな舞台で日本代表として戦えたことを、大変光栄に感じています。これまで積み重ねてきた練習の成果を出し切り、自分らしいパフォーマンスを発揮するために全力で試合に挑みました。この舞台で戦えた経験は、私にとってかけがえのない財産です。」

Q. 過酷なや遠征の中で、コンディショニングや肌ケアで大切にされていることは何ですか？
「どんなに過酷なスケジュールでも、『自分の状態を常にフラットに戻す時間』を作ることです。競技に全力を注ぐ分、日常のスキンケアやセルフケアは自分の心身をリセットする大切なルーティンになっています。遠征先で自分に合わない環境の中でも、肌の調子が整っていると気持ちまで前向きになれ、試合に向かうモチベーション維持にもつながっています。」

Q. 長年サポートを続けているビーグレンへの思いをお聞かせください。
「長年にわたり、良い時も大変な時も一番近くで支え続けてくださっていることに、心から感謝しています。ビーグレンの製品は、ハードな遠征や環境の変化の中でも揺らがない肌を作ってくれる、私にとってまさに『心強い相棒』のような存在です。ただのスポンサーという枠を超え、ともに挑戦し続けてくれる存在だからこそ、結果で恩返しがしたいという強い思いがあります。」

Q. 応援してくださるファンやビーグレンのユーザーの皆様へメッセージをお願いいたします。
「いつもあたたかい声援を送ってくださるファンの皆様、そして同じビーグレンを愛用されているユーザーの皆様の応援が、私の大きな力になっています。これからも皆様に勇気や笑顔を届けられるような熱い戦いを続けてまいりますので、引き続きご声援をよろしくお願いいたします！」





＜本件に関する報道関係者お問い合わせ先＞
ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社　広報担当：佐藤
TEL：080-5770-8381　FAX： 03-5472-1853　E-mail：msato@bglen.jp

b.glen

ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社 代表取締役 児玉 朗よりコメント

木村美貴選手、アジアパラ競技大会での熱い戦い、本当にお疲れ様でした。そして素晴らしい健闘に心より敬意を表します。

どんな逆境にも屈せず、常に前を向いて笑顔で自らの限界を切り拓いていく木村選手の戦いぶりは、ビーグレンの社員のみならず、ご愛用のお客様にとっても大きな勇気と希望となりました。

私たちが大切にしているのは、科学の力を、肌と心にやさしい形で届けることです。大舞台を戦い抜き、さらなる未来へ歩みを進める木村選手を、ブランド一同、熱い誇りとともに今後も全力でサポートしてまいります。



左から児玉社長、賀川副社長、木村美貴選手、ブライアン・ケラー博士

ビーグレンのアスリート支援・CSRの取り組み

ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社は、独自の浸透テクノロジー「QuSome®（キューソーム）」*1を用いたサイエンスコスメを通じて、肌トラブルに悩む世界中の人々に確かな結果と自信を提供してまいりました。当社が取り組むパラスポーツ支援・アスリート支援は、単なる企業のプロモーション活動にとどまりません。度重なる困難に直面しながらも「笑顔で生きる」「可能性を諦めない」という強い意志を持つアスリートと共鳴し、過酷な転戦環境でも肌と心を健やかに保つためのセルフケア習慣・製品支援を継続しています。

多様性を認め合い、誰もが自分らしく輝ける社会の実現に向けて、今後もパラスポーツの振興および挑戦を続けるすべての人々への支援活動を推進してまいります。

*1　美容成分が肌表面だけでなく浸透させる深さを制御し長時間効果を持続効率的に浸透させる技術

【ビーグレンについて】
アメリカ、カリフォルニア生まれのサイエンスコスメブランドです。皮膚から薬剤等を必要な箇所へ集中して届ける最先端の医療技術「ドラッグデリバリーシステム」の世界的権威であるアメリカのブライアン・ケラー博士が独自開発した浸透テクノロジー「QuSome®（キューソーム）」を搭載したスキンケア製品と、AIを使った肌分析によりお客様一人一人の肌に合うスキンケアプログラムを提供。世界中の女性の肌トラブルに「結果」を出し、肌悩みの解決と幸せを導きます。2024年現在、QuSomeシリーズは累計販売個数550万個 *2を突破し、サイエンスコスメブランドの地位を確立。現在、世界33カ国で展開し、日本では170万人以上のお客様から高い支持を得ています。
公式サイト： https://www.bglen.net
企業情報サイト：https://www.bglen.com/

*2 2016年10月～2024年5月末時点　国内出荷実績

＜本件に関する報道関係者お問い合わせ先＞
ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社　広報担当：佐藤
TEL：080-5770-8381　FAX： 03-5472-1853　E-mail：msato@bglen.jp

【会社概要】
会社名：ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社
代表者：代表取締役　　児玉 朗
所在地：東京都港区東新橋2丁目5-4-5F
設立：2009年7月14日
事業内容：化粧品の企画・製造・販売
公式ウェブマガジン b.glenish!：https://www.bglenish.com

[公式SNS]
Instagram：@bglen_official
Facebook：@bglenfb
X：@bglen_official

LINE：@bglen
YouTube：https://www.youtube.com/@bglen_official

■お客様問い合わせ先
TEL：0120-329-414（24時間・365日体制で受付）

＜本件に関する報道関係者お問い合わせ先＞
ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社　広報担当：佐藤
TEL：080-5770-8381　FAX： 03-5472-1853　E-mail：msato@bglen.jp